

令和6年（2024年）度行政評価シート

令和6年8月2日

評価者	教育文化財部長 小林 昭嗣
-----	---------------

○ 施策の概要

総合計画上の位置付け	分野	4-(3) 学校教育	施策の方針	4-(3)-②学校施設の管理・整備
目標とするまちの姿	学校規模の適正化とともに、学校が地域コミュニティや地域防災の核であることに配慮した、学校施設の計画的な再編や児童生徒の教育環境が良好に整備されています。			
主な取組	<p>(1) 学校施設の計画的な整備 すべての児童生徒の良好な教育環境づくりのため、学校施設の老朽化対策や各種設備の更新、学習・生活環境の改善に資する整備を計画的に進めます。また、学校規模の適正化とともに、地域防災等の必要な機能を合わせ持った施設整備を進めていきます。</p> <p>(2) 学校施設の適正な管理 児童生徒の安全で安心な教育環境を維持するため、必要な点検・修繕等を適正に実施します。</p>			

1. 前年度(評価対象年度)の当該施策の目標

教育文化財部

<ul style="list-style-type: none"> 学校施設整備計画検討協議会を運営し、学校整備計画を策定する。 第一中学校通学路の安全対策として法面整備工事を実施する。 冷暖房設備が未設置の小学校給食室について、設置に向けた設計業務を実施する。 特別支援学級教室の整備を進める。 不登校特例校の設置に向けて埋蔵文化財発掘調査等を実施する

2. 投入コスト

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	1,379,638	718,365	2,707,367	651,543		
人件費	49,998	48,557	47,095	48,615		
総事業費	1,429,636	766,922	2,754,462	700,158	0	0

3. 施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果

重点事業	整理番号	事業名	法定受託事務	事業費(千円)	人件費(千円)	総事業費(千円)	事業評価	貢献度	最終評価
	教育-08	小学校施設管理事業		178,365	2,279	180,644	現状維持	A	現状維持
	教育-09	中学校施設管理事業		59,964	2,279	62,243	現状維持	A	現状維持
	教育-12	学校施設管理事業		50,814	6,077	56,891	現状維持	A	現状維持
	教育-13	学校安全対策事業		49,758	1,519	51,277	現状維持	A	現状維持
	教育-14	小学校施設管理運営事業		143,095	10,634	153,729	現状維持	A	現状維持
重	教育-15	小学校施設整備事業		97,883	9,875	107,758	現状維持	A	現状維持
	教育-16	中学校施設管理運営事業		62,321	7,596	69,917	現状維持	A	現状維持
重	教育-17	中学校施設整備事業		9,343	8,356	17,699	現状維持	A	現状維持

4. 評価対象年度の主な実施内容

教育文化財部

- ・学校施設整備計画検討協議会を開催し、令和6年3月に学校整備計画を策定した。
- ・御成小学校を除く小学校15校の給食室について、設置に向けた設計業務を実施した。
- ・稲村ヶ崎小学校の特別支援学級教室開設のため北校舎2階の2教室を改修した。
- ・学びの多様化学校(不登校特例校)の設置に向けた事前調査(地質調査及び測量業務)、校舎建設(リース方式)のための事業者選定、外構工事に向けた設計業者選定及び埋蔵文化財発掘調査を行う事業者選定を実施した。

※実施できなかった事業とその理由

- ・第一中学校通学路の法面整備工事について、着手前に工事予定地の保安林解除を行う必要があり、その手続に時間を要し、令和6年7月から工事着手するものとしたため。

5. 成果指標

成果指標①		小・中学校における特別支援学級教室の設置率					出典		所管課調べ(学校数及び特別支援学級設置校数から計算)	
平成31年4月1日	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
初期値	76.0	目標値	80.0	84.0	88.0	92.0	96.0	100.0	%	
		実績値	80.0	84.0	88.0	92.0				
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				

成果指標②		トイレの洋式化率					出典		所管課調べ(小中学校トイレの洋式化率及びみんなのトイレ整備状況から計算)	
平成31年4月1日	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
初期値	49.8	目標値	57.6	70.4	70.4	70.4	70.4	70.4	%	
		実績値	70.4	69.9	70.1	70.1				
		達成率	122.3%	99.3%	99.6%	99.6%				

成果指標③		みんなのトイレの設置率					出典		所管課調べ(小中学校トイレの洋式化率及びみんなのトイレ整備状況から計算)	
平成31年4月1日	年次	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	単位	備考	
初期値	80.0	目標値	88.0	96.0	96.0	96.0	96.0	96.0	%	
		実績値	96.0	96.0	96.0	96.0				
		達成率	109.1%	100.0%	100.0%	100.0%				

6. 「施策の方針の成果指標」の達成状況等を踏まえた施策の達成状況の分析

教育文化財部

稲村ヶ崎小学校特別支援学級教室の整備が完了し、小・中学校における特別支援学級教室の設置を推進した。トイレについては平成18年度以降、洋式化等の改修工事を行い、開校以来未改修の学校はなくなったが、洋式化率が低い学校などは、今後の改築や長寿命化改修などの整備時期までの時間を考慮した上で、洋式便器への取替えに取り組んでいきたいと考えている。

7. 主な実施内容と施策の達成状況の分析を踏まえた評価

※主な実施内容と目標とするまちの姿の関係(達成状況とその理由)

「施策の方針にひもづく事務事業とその評価結果」における貢献度の分析

教育文化財部

- ・学校施設の計画的な整備に向けて、令和6年3月に鎌倉市学校整備計画を策定した。
- ・給食室の冷暖房設置に向けた設計業務や稲村ヶ崎小学校特別支援学級教室の整備により、児童生徒が安全に安心して学校生活を送ることができる良好な教育環境づくりが推進できたと考えている。

8. 今後の方向性

教育文化財部

児童生徒の安全で安心な教育環境を維持するため、必要な点検・修繕等を適正に実施するとともに、鎌倉市学校整備計画に基づき今後、建替えや長寿命化改修等を行う学校の整備順位を検討していく。

9. 今年度(評価年度)の目標

教育文化財部

- ・学校整備計画に基づく学校の整備順位の検討や当該整備順位を考慮した大規模修繕の計画を検討する。
- ・第一中学校通学路の安全対策として法面整備工事を実施する。
- ・冷暖房設備が未設置の小学校給食室について、設置工事を実施する。
- ・御成小学校旧講堂の改修工事に向けた設計業務を実施する。
- ・学びの多様化学校の設置に係る埋蔵文化財発掘調査及び建設工事を実施する。